

# 持続可能な中山間地域を目指す自立的地域コミュニティ創造特区（新潟県長岡市）

【区 域】 長岡市の区域のうち、山古志地域、小国地域、栃尾地域及び川口地域並びに太田地区

【目 標】 誰もが安心して暮らし続けられる地域

過疎高齢化が進行する中山間地域。水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成、伝統文化の伝承等の多面的・公益的機能の維持を図るとともに、何よりも暮らし続けたいという住民の想いに応えなければならない。

【背 景】 新潟県中越地震を契機とした地域社会の変化  
復興過程で地域の将来に対する住民意識が高まり  
地域づくりを目指す住民とNPOの活動が活発化

【課 題】 生活サービスの継続性の確保  
行政や企業に代わる新たな主体によって  
継続的にサービスを提供する仕組みが必要

【解決策】 相互扶助の精神による住民参画を基盤とし、既存の概念にとらわれずに限られた経営資源の多目的利用を進め、経営の安定化、経費の削減及び収益の多様化を図り、生活サービスの継続性を確保する。

突破口は生活交通事業！『自立経営型NPO法人による生活サービス提供モデルの構築』

地域の足を自分達で守ろう

地域住民



いつまでもこの地域に住みたい



経営安定化

会費の負担  
運賃の負担

経費の削減

労務・技術の  
無償・安価提供

サービス提供

バスの定期運行

NPO法人



地域住民の支えとバス多目的利用により、生活交通事業の継続性を高める。

収益多様化

運賃の負担  
レンタル料の負担

サービス提供

バスの定期運行  
車両のレンタル

住民団体・来訪者



来訪者からバスを利用してもらおう



成功体験はNPO法人の求心力を高め、地域社会を支える大きな原動力となる！

さらに、買物・見守り・除雪等の暮らしを支えるサービスの提供や収益の多様化のための旅行業等を行うことにより、生活サービスの充実と継続性の確保を図り、「誰もが安心して暮らし続けられる地域」の実現を目指す。